★『第２２回全国一店逸品運動連絡会議』開催　2025 年 6 月 3 日

今回の『全国一店逸品運動連絡会議』は、都内専門店の視察研修を行いました。その後は、各地の逸品活動の報告会並びに意見交換など親睦会を行いました。

第 1 部は、「専門店の視察研修会」ということで、
１件目に廣田硝子さんの「すみだ和ガラス館」を視察、社長さんにお話を伺いました。
廣田硝子さんは、創業 1899 年（明治３２年）と東京で最も歴史のある硝子メーカーさんでレトロなデザインの中に“ぬくもり”を感じられる手づくりの品物が沢山！色々な作品を見られて幸せな時間となりました。
参加者の皆さんも、お話を伺った後で、質問したりと熱心でした。店内を見学したりしました。
また、アウトレットも常設していてお得なガラス器もあり、お買い物タイムは、そちらで素敵なガラス器を見つける事ができました💛

２件目に伺ったは、元浅草の「宮川刷毛ブラシ製作所」さんです。
ブラシなどの手植えの実演を見せていただきました。
ブラシは、そうやって作られるんだーと手植えの技術に感心！
改めて感動しました。お店の中には、色々な種類の刷毛やブラシなどが沢山ありました。日常遣いのヘアブラシ、洋服ブラシ、歯ブラシやこれは何ない使うブラシ？と思うような専門的なものまでいろいろあって楽しかったです。
また、大工さんや左官屋さんなどの専門家が使う刷毛なども好評のようで人気商品だということでした。

そして、第２部は、日本橋で親睦会と各地の逸品活動の報告と
今年の逸品の説明などを行いました。
今年 21 年目を迎える青森市新町商店街さん、11 年目のよねざわ逸品研究会さん、
そして、東京下町の商店街平井親和会さんと各地の報告が続きました。

各地の逸品のカタログも楽しみの１つです。
まるで、自分の子供たちのように大切な逸品たちが出そろい、
それらを掲載したこだわりの逸品カタログが今年も完成されて
いました。まさに逸品の宝物！ですねー
　そして、親睦会となり、色々なお話をお聞きしたりして楽しい
ひと時となりました。

今回の参加は、青森市新町商店街、よねざわ逸品研究会、
平井親和会の３団体、８名となりました。
皆様、お忙しい中、お時間を作っていただきましてありがとう
ございました。
また、今後とも逸品活動を通して皆様とお会いできることを
楽しみにしています。

事務局